



市議会ホームページ



市議会公式Facebook



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

## 小矢部市の未来を担うこどもたち



(写真：石動青葉保育園の子どもたち)



当初予算・補正予算の概要	2
審議経過	2
審議議案・議員別賛否状況	3~4
代表・一般質問	5~11
予算特別委員会の設置	12
委員会報告	12
人事案件	12

議長交際費	12
議会改革協議会最終報告	13
会務報告	13~14
市外からの行政視察	14
次回議会日程	14
編集後記	14



# 令和4年度予算可決

未来へつなぐ成長予算

3月4日から24日までの21日間を会期として3月定例会を開会しました。  
3月定例会では、市長から令和4年度一般会計及び各特別会計予算、令和3年度一般会計及び特別会計補正予算、条例の制定と改正、人事案件など議案31件、議員から議員提出議案3件が提案され、それぞれ原案のとおり可決同意しました。

## ◎ 当初予算の概要

会計名	予算額	伸率
一般会計	132億6,900万円	0.9%
公共用地先行取得事業特別会計	4,070万円	0.0%
国民健康保険事業特別会計	29億5,190万円	4.2%
後期高齢者医療事業特別会計	9億2,970万円	1.2%
東部産業団地事業特別会計	1億2,150万円	△0.6%
水道事業会計	11億2,352万円	1.3%
下水道事業会計	33億7,801万円	△8.1%
合計	218億1,433万円	△0.1%

\*当初予算の詳細は、「みんなで考えよう おやべの予算」をご覧ください。

## 3月定例会の審議経過

- 4日 本会議（提案理由説明）  
議会運営委員会  
全員協議会  
本会議（提案理由説明、質疑、討論、表決）  
全員協議会
- 7日 議案調査日
- 8日 議案調査日
- 9日 議案調査日
- 10日 議会運営委員会  
本会議（代表・一般質問）
- 11日 本会議（一般質問）
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 16日 予算特別委員会
- 17日 地域活性化特別委員会  
民生文教常任委員会
- 18日 公共施設再編特別委員会  
総務産業建設常任委員会
- 22日 議会改革協議会
- 23日 議案調査日
- 24日 議会運営委員会  
委員長会議  
全員協議会  
本会議（質疑、討論、表決他）

## ◎ 補正予算の概要

### 議案第8号 令和3年度小矢部市一般会計補正予算（第13号）

補正額 6,496.7万円 累計予算額 150億6,474.3万円

### 議案第9号 令和3年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）

補正額 109.3万円 累計予算額 29億3,195.2万円

### 議案第10号 令和3年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

補正額 △7,946.7万円 累計予算額 8億3,985.1万円

### 議案第11号 令和3年度小矢部市水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 △41.9万円 累計 6億2,977.1万円

資本的収入補正額 △282.5万円 累計 2億4,587.5万円

### 議案第12号 令和3年度小矢部市下水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 △1,117.8万円 累計 12億7,322.2万円

収益的支出補正額 △1,117.8万円 累計 12億5,559.2万円

資本的収入補正額 1,117.8万円 累計 19億1,278.8万円

# 3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○:賛成 ×:反対

	区 分 (主要内容)	議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
			登	松	合	口	室	藤	浦	田	本	井	島	田	田	田	田	田	田
当 初 予 算	議案第1号	令和4年度小矢部市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第2号	令和4年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第3号	令和4年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第4号	令和4年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号	令和4年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第6号	令和4年度小矢部市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第7号	令和4年度小矢部市下水道事業会計予算 (当初予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補 正 予 算	議案第8号	令和3年度小矢部市一般会計補正予算(第13号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号	令和3年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号	令和3年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号	令和3年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号	令和3年度小矢部市下水道事業会計補正予算(第1号) (補正予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例 の 制 定	議案第13号	小矢部市行政手続等における情報通信技術の利用に関する条例の制定について ・行政手続のオンライン化を推進し、市民の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るため、書面等により行っている申請、届出等の各種手続等について、情報通信技術を利用して行うことができるようにするための共通事項を定めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例 の 改 正	議案第14号	小矢部市商工業振興条例の一部改正について ・令和3年6月28日をもって小矢部フロンティアパークの全区画が分譲済みとなったことから、関係部分について所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第15号	小矢部市宿泊施設立地促進条例の一部改正について ・令和4年3月31日までとなっている条例の失効期日を延長するため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第16号	小矢部市行政組織条例の一部改正について ・行政組織の変更に伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第17号	小矢部市消防団員の定員、任免、報酬、服務等に関する条例の一部改正について ・団員の年額報酬を見直し、また、出勤報酬を新設するなど処遇改善を行うことにより、団員確保を図るもの。また、休団制度の導入により、消防団活動を継続しやすい環境の整備を図るもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18号	小矢部市職員の特殊勤務手当に関する条例及び小矢部市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について ・「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」が令和3年11月に閣議決定され、保育施設に勤務する保育職員の処遇を改善するための補助事業が創設された。当該補助事業を利用し、保育施設に勤務する職員に支給する手当を新設するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第19号	小矢部市個人情報保護条例の一部改正について ・「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」が廃止され、「個人情報の保護に関する法律」に統合されることに伴い、関係部分について、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に加わりません

区分 (主な内容)		議決結果	林登	竹松豊一	出合和仁	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	砂田喜昭	
条例の改正	議案第20号 小矢部市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について ・ 県の子ども医療費助成制度の拡充により、令和4年4月1日から養育者の所得制限が撤廃され、養育者の所得課税情報の確認が不要となることに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第21号 小矢部市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について ・ 市が所有する普通財産の処分及び利活用の推進を図るため、市が普通財産の譲与、減額譲渡、無償貸付又は減額貸付をすることができる相手方について、その範囲を拡大するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第22号 小矢部市積立基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・ 小矢部市農村環境創造基金については、多面的機能支払交付金事業等の創設により、基金の目的と同様の事業が実施されており、当該基金の設置の必要性がなくなったことから、基金を廃止するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第23号 小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について ・ 「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」等に係る国民健康保険税の改正部分について、令和4年4月1日から施行されることに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第24号 小矢部市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について ・ 県の制度拡充により、令和4年4月1日から、子ども医療費助成の現物給付の対象範囲が県内全域に統一されることに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は表決に加わりません	○	○	○	○	○	○	○	○
専決承認	承認第1号 令和3年度小矢部市一般会計補正予算（第8号）（令和3年12月28日専決） ・ 除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第2号 令和3年度小矢部市一般会計補正予算（第9号）（令和4年1月11日専決） ・ 除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第3号 令和3年度小矢部市一般会計補正予算（第10号）（令和4年1月20日専決） ・ 除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第4号 令和3年度小矢部市一般会計補正予算（第11号）（令和4年2月7日専決） ・ 除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第5号 令和3年度小矢部市一般会計補正予算（第12号）（令和4年2月24日専決） ・ 除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	同意第1号 小矢部市教育委員会教育長の任命同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について (人事案件の概要は12ページを参照ください)	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	ロシアによるウクライナへの侵略を非難し、平和的解決を求める決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第2号	小矢部市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案第3号	シルバー人材センターの安定的な事業運営のために適格請求書等保存方式導入に係る適切な措置を求める意見書 (意見書・決議の内容については小矢部市議会ホームページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	



- ◎令和4年度予算編成について
- ◎自治体DXの推進について
- ◎小矢部市制60周年について
- ◎石動駅周辺の活性化について
- ◎新型コロナウイルス感染症対策について



会派「誠流」  
たけまつ 豊一 議員



▼動画配信中心

**質問** サマーレビューの財源不足約3億9千万円について問う。  
**市長** 予算編成方針では経常的経費や政策的経費について一定の要求水準を示し、必要となる一般財源の縮減を目指したところであり、歳出面では各種事務事業の見直しにより、一般財源で約2億3千万円の削減を行い、歳入面で市税や交付税の回復などにより、約1億6千万円の増額を確保できる見込みとなった。  
**質問** 将来を見据えた健全で持続可能な財政運営をどのように進めるのか。  
**市長** 3年連続で市債の借入れを抑制し、財政調整基金の繰入れに頼らず予算を編成したことに加え、将来を見据えて3つの基金積立てを計上したところである。将来負担比率や実質公債費比率などの財政健全化判断比率に目を配りつつ、市債残高の縮減や財政調整基金残高の確保を図り、第7次総合計画の事業を着実に推進していく。

**質問** 学校給食センターとその整備に向けた小中学校基金積立について問う。  
**市長** 開所後約45年が経過し建物・設備は老朽化が著しい。老朽化により突発的に給食を停止する事態が生じないよう現在2千食を可能とする施設を市内のどこかに建設する予定で協議を進めている。一般財源の必要額約3億円を令和4年度から1億円ずつ積み立てるので、最短期でも令和6年度になると考える。  
**質問** 小矢部市LINE公式アカウントの活用について問う。  
**市長** 無料プランを活用し、コロナワクチン接種予約受付など計4件のメニューを開設したところであり、年度内にメニューを拡充していく。  
**質問** 令和4年度新設のデジタル推進課について問う。  
**市長** デジタル化への専門的知識を有する職員を配置し、着実な推進体制の構築に努めていく。  
**質問** 本市が描くデジタル変革と今後の展開について問う。  
**市長** デジタル技術やデータの活用による市民の利便性と行政サービスの向上のため、住民票や所得課税証明等のコンビニ交付システムの導入やA-1議事録

作成システム、RPAの導入に取り組み、窓口業務等の効率化と業務改革の推進を図っていく。  
**質問** NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に関連した義仲・巴御前の観光PRについて問う。  
**市長** 全国各地から義仲・巴御前プレミアムトークの応募申込みが届いている。この機会に植生護国八幡宮などの市内の義仲・巴御前ゆかりの史跡をめぐってもらい、また、古文書や写真パネルなどの企画展示を通して、義仲・巴御前の魅力を発信し、積極的に観光PRに努めるとともに、1年を通して「鎌倉殿の13人」を盛り上げていきたい。  
**質問** 石動駅北地区調査事業費と小矢部市の玄関口である石動駅周辺のにぎわいづくりについて問う。  
**市長** いなば農業協同組合本店の移転やAコープおやべ店の閉店により、土地の利用が大きく変わり、まちづくりの転換期を迎えることから、石動駅北地区周辺の現地測量を行い、企業誘致の範囲、配置計画の検討資料とする現況平面図の作成、ゾー



植生護国八幡宮  
源(木曾)義仲像

ニングを行い、今後の企業誘致の構想を策定し、地権者の皆さんのご理解とご協力を得ながらまちのにぎわいづくりに尽力していきたい。  
**質問** 新型コロナウイルスの自宅療養者への支援について問う。  
**市長** 自宅療養者からの要請があれば、相談内容に応じた支援を検討の上、提供していく。  
**質問** 長期化する新型コロナウイルス対策について問う。  
**市長** 引き続き事態の推移を注視しつつ、国や県などからの情報収集と連携強化に努め、長期化する感染症対策に市民一丸となり取り組み、この難局を乗り越えるために必要な財政措置については、今後も躊躇なく行い、市民の暮らしを守り、地域経済を支える施策を速やかに実行していきたい。

代表質問



会派「市民報徳会」  
中田 正樹 議員



▼動画配信中

- ◎地方交付税と臨時財政対策債について
- ◎ふるさと納税制度について
- ◎幹線道路の整備計画について
- ◎あいの風とやま鉄道の新駅設置について
- ◎富山県立大学と大谷家について

**質問** 臨時財政対策債の償還財源は、地方交付税制度の中で確保されるべき。将来にわたり地方自治体に影響のない話なのか、折半対象財源不足額分と既往債の償還費との区別はついているのか。

**市長** 現在まで増加の一端をたどっている状況を捉えると、後年度に全額を地方交付税措置されるとはいえず、非常に懸念すべき事項であると考えている。毎年度国が策定する地方財政計画において、折半対象財源不足額が生じた年度では、その年度の臨時財政対策債償還費は、既往の臨時財政対策債の元利償還金相当額といえることから、臨時財政対策債発行可能額がその償還費を上回る額をもって、折半対象財源不足分として区別することが可能であると考えている。

**質問** 地方交付税法第6条には、交付税財源である法定5税の充当率を上げて対応すると定められている。発行を速やかに停止し、地方交付税として全額交付されるよう、より一層声を上げていくべき。

**市長** 地方の一般財源総額の充実に、最重要事項として国・県に要望している。恒常

的な地方交付税の財源不足は、臨時財政対策債によることなく、地方交付税法定率の引上げを含めた抜本的な改革が必要であるという提言を本市としても強力に進めていく。

**質問** 現在のふるさと納税制度は、物品による税の還付を受けるための制度になってしまっている。修正が必要であり、少なくとも、ふるさと納税の定義づけが不可欠である。

**市長** 返礼品の提供事業者の皆さんと一緒に、まずは現行のルールの下で、本市を応援していただける方々を増やす努力をしていく。

**質問** 道路整備全般についての考え方と国道471号線の重要性についての認識、整備計画、寄島西中野線の松沢・若林地区への将来的な延伸の計画について問う。

**市長** 道路整備は、市民の要望を踏まえつつ、路線の重要性や整備後の利便性の向上も考慮した上で、国や県に整備促進を働きかけていく。471号線は本市の重要な幹線道路であり、埴生地内から南谷地内に抜けるバイパス整備は、都市計画マスタープランにおいて構想路線として位

置づけているが、多大な費用と期間が必要であり、現段階では実現は困難と考えている。寄島西中野線の今石動町二丁目以降の延伸計画も同様に都市計画マスタープランにおいて構想路線として位置づけているが、まずは、現在整備中の区間の早期整備を目指していく。

**質問** まちづくり、小矢部市の発展、活性化のためには、あいの風とやま鉄道の市内での新駅設置は必要不可欠である。

**市長** 石動駅・福岡駅間は商業施設や物流施設等が進出し、近隣地区には住宅団地が造成されるなど、地域の状況に少しずつ変化が見られる。現状としては総合計画等において新駅や駅周辺整備に関する具体的な計画は持っていないが、機運の高まりにあわせて検討すべきものと考えている。

**質問** 市制60周年の記念の年である。これまでの功績、感謝の思いを伝えるべく、市役所庁舎1階ロビーに名誉市民紹介コーナーを設けて、3人の略歴等の紹介、県立大設立に至った経緯や大谷博物館の案内等ができないか。

**市長** 昨年57年ぶりに東京オリ

ンピックが開催され、東京オリピックと大谷家の関係性を紹介するパネル等を設置し、多くの方々に興味関心を持っていただいた。新年度についても、議員のご提案を参考に、名誉市民の紹介ができないか前向きに検討していく。

**質問** 大谷氏のNHKのドラマ化の要望をすることも、恩に報いることになる。小矢部市にはこんな素晴らしい先人がいるのだと後世に伝えることが、市民子供たちの誇りとなり、郷土愛を育むことにもつながると思うがどうか。

**市長** 地域の偉人がテレビドラマの題材になるということは、市民はもちろんのこと、市出身者や本市にゆかりのある方々にとっても、改めてふるさとに思いをいたし、郷土愛を育むことにもつながると考えるので、しっかりと機会を捉えて、NHKと話をしていきたい。



実際に展示された大谷家を紹介する展示パネル





林 正人 議員

▼動画配信中



- ◎PPP/PFIの導入について
- ◎クロスランドおやべについて
- ◎石動駅北口再開発について
- ◎立地適正化計画及び空き家対策について
- ◎小中学校における新型コロナウイルス感染症への対応について

**質問** PPP/PFI手法導入優先的検討規程の策定状況について問う。

**総務部長** 現時点において策定に至っていない状況であるが、今後はこれまで以上に効率的な施設運営が求められることから、民間事業者の創意工夫、ノウハウ、そして資金等の活用が不可欠である。PPP/PFI手法導入優先的検討規程に準じた制度設計に向けて、引き続き情報収集を行い、全庁的に検討を進めたい。

**質問** クロスランドおやべについて、一般の市民が参加して自由な発想で意見が述べられる住民対話の場を提供してほしい。

**教育長** クロスランドおやべ再編化工事基本計画検討委員会からの意見書には、クロスランドおやべの運営について、市民の意見を取り入れる仕組みづくりが提言されている。今後、住民対話の場づくりについても検討したい。

**質問** 駅北口再開発に当たり、市街地再開発事業を

実施することで、無秩序な乱開発を未然に防ぎ、かつ魅力的な新しい駅北口にすることができるとはならないか。

**産業建設部長** 再開発事業は、国・県・市からそれぞれ事業費の一部について補助金などの負担を負う必要がある。その負担には相当な費用を必要とし、本市の財政状況に少なからず影響を与えることから、事業実施は困難であると考えている。

**質問** 学級閉鎖や学年閉鎖の際は、全ての授業においてタブレット端末を活用したオンライン授業に切り替えて実施されたのか。

**教育委員会事務局長** 全ての授業をオンライン授業に切り替えて実施することは、タブレット操作スキルの習得状況や集中力が必要となることから、特に小学校低学年や中学年においては難しい。

をオンライン授業に切り替えて実施することは、タブレット操作スキルの習得状況や集中力が必要となることから、特に小学校低学年や中学年においては難しい。



PFIとは、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るPPP(官民連携)の代表的な手法の一つです。

一般質問



谷口 巧 議員

▼動画配信中



- ◎地区防災計画について
- ◎成人年齢引き下げについて
- ◎図書館の駐車場と図書利用率について
- ◎スクールバスによる早朝登校と利便性について

**質問** 地区住民がつくる地区防災計画について問う。

**総務部長** 地区防災計画の策定主体は地域住民であるが、市では計画作成の過程で生じる様々な疑問や課題について地区住民の方々の相談に応じるなど、地区住民に寄り添った計画策定に向け支援を行っている。また、市消防団、福祉・医療

学校関係者など地区の多様な団体の参画や協力を促し、地区防災計画策定に向けて積極的に支援していきたい。

**質問** 成人年齢引き下げに伴う問題と対策を問う。

**副市長** 成人年齢の引き下げの意義は、若者の自己決定権を尊重し、積極的な社会参画を促すことにある。一方で、親の同意を得ることなく契約ができ、消費者トラブルに巻き込まれる危険性も想定されることから、専任の相談員が対応する消費生活相談室を気軽に利用してほしい。

**質問** 図書館の駐車場の利便性について問う。

**産業建設部長** 図書館駐車場に



はゲートが設置してあり、出庫の際に料金精算のご不便をおかけしているが、特段の苦情もなく、概ね適切にご利用いただいている。ゲートを通過した駐車場内では、自動車と歩行者の動線が重なる部分があるので、安全性向上のために駐輪場通路の活用や歩行者動線の表示等を検討していきたい。

**質問** スクールバスによる早朝登校について問う。

**教育委員会事務局長** 登校バスは原則2往復で運行しており、始業時間に間に合わせるため第1便の乗車時刻は、朝7時15分から25分の間になっている。

**質問** 児童の負担軽減の観点からバスにこだわらずにタクシード送迎できないか。

**教育委員会事務局長** 選定基準や制度設計など検討すべき課題も多く、慎重な判断が必要と考えている。

- ◎本市の中心拠点再生地区の整備事業の成果について
- ◎石動駅周辺開発について
- ◎一般県道368号「藤森～岡線」農免大橋改良について



**質問** 中心拠点再生地区と  
なっている石動駅周辺の整  
備事業成果について問う。

**産業建設部長** 本事業により鉄  
道で分断された南北市街地  
の一体化が図られ、駅南側  
から駅施設や図書館を利用  
する方の利便性が大きく向  
上した。また、老朽化した  
コミュニティ施設を市民  
交流プラザに統合し、使い  
勝手のよい施設と都市機能  
の集約化が可能になったこ  
とにより、都市再生整備計  
画事業におけるまちづくり  
の目標としていた課題の解  
消が図られたものと考えて  
る。今後は、新たな企業誘致や  
空き家・空き店舗の有効利  
用などの課題解決に向けて  
取り組むことが重要である  
と考える。

跡地利用について、JAI  
なばと話し合いはできてい  
るのか。

**企画政策部長** どのような施設  
が必要とされ、誘致すべき  
か、市側で構想を策定した  
いということをお伝えして  
おり、概ねご理解をいただ  
いている。

**質問** 農免大橋改良による  
歩道の設置について問う。

**産業建設部長** 農免大橋につい  
ては、矢水町から福上地内  
までの区間における歩道設  
置も含め、事業調査への着  
手を求める要望を行ってい  
るところであり、引き続き  
早期に着手されるよう県に  
対し強く働きかけるとも  
に、当面の措置として、農  
免大橋付近の勾配区間にお  
けるカラー舗装化や自転車  
・歩行者等への被害を防ぐ  
ための注意喚起を促す看板  
の設置など、有効な安全対  
策についても要望したいと  
考えている。

**質問** 石動駅周辺駐車場の  
利用状況について問う。

**産業建設部長** 令和2年度の利  
用台数は3万4千692台で、  
前年度に比べ1万3千263台  
増加した。図書館利用者の  
駐車場利用により大幅な利  
用増につながった。



農免大橋

- ◎市民満足度調査とウェルビーイングについて
- ◎ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みについて



**質問** ウェルビーイングを  
高めるためのビジョンセッ  
ションと市民満足度調査の  
意見についての見解を問う。

**市長** ビジョンセッション  
には県知事同席の下33名の  
市民が参加され、本市への  
具体的な提言をいただいた。  
また、これまで課題として  
きたテーマも含まれており、  
市民からのニーズの高さを  
認識した。市民満足度調査  
では、生活環境の保全、上  
下水道整備の満足度が高く、  
中心市街地活性化、観光振  
興の満足度が低い結果が出  
ており、市民生活の中で感  
じる満足度を知る指標とし  
て参考となった。

にゼロカーボンシティ宣言  
を表明したが、脱炭素を目  
指したこれまでの取り組みと  
今後の取り組みについて問う。

**民生部長** これまで太陽光  
発電設備やペレットストー  
ブを設置した市民、事業者  
へ設備費用の一部補助制度  
を活用し、普及に努めてき  
た。2030年度の温室効  
果ガス排出量を2013年  
度比26%削減する目標に向  
け各種施策に取り組んでい  
る。

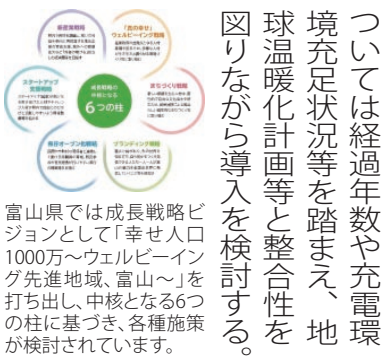
**質問** この結果をどのよう  
に市政に反映するのか。

**質問** 市が所有する車両を  
率先して電気自動車などの  
環境配慮型車両へ交換する  
考えはないか。

**市長** これまで市長への手  
紙や各地区要望など、市民  
の生の声を聞き、それを大  
切にしながらか市政運営を行  
ってきた。今回のビジョン  
セッション、市民満足度調  
査の意見・提言は価値ある  
ものであり、今後の市政運  
営の参考にしたい。

**総務部長** 市が管理する車  
両は165台であり、うち環境  
配慮型車両は4台である。  
環境配慮型車両への更新に  
ついては経過年数や充電環  
境充足状況等を踏まえ、地  
球温暖化計画等と整合性を  
図りながら導入を検討する。

**質問** 本市は全国で508番目







嶋田 幸恵 議員

▼動画配信中



**質問** 市制施行60周年記念事業の効果的な展開について、俱利伽羅源平の郷植生口で発見された小判の看板等を整備し、話題づくりの一つとして活用してはどうか。

**市長** 小判については、敷地内の発見場所にレプリカや看板を設置しているが、経年劣化しているので、現在修復を行っている。市のPRに活用すべく観光客の皆様方に紹介させていただき、それに見合うような看板、パネル展示をしたい。

**質問** 女性活躍社会の実現について問う。

**企画政策部長** 女性にとって魅力ある企業等の誘致や紹介、管理職への女性の登用といった取組みを実施して女性が参画しやすい環境整備をしていきたい。

**質問** 婚活事業について、障害者も参加しやすい機会を作ってほしい。

**企画政策部長** 支援を必要とする方にも、できる限り寄り添ったサポートを心がけ、少しでも多くの方が幸せな



俱利伽羅源平の郷植生口小判パネル展示コーナー

家庭を築くことにつながるよう事業を進めるとともに、障害者と健常者が共に楽しめる体験型イベントの開催も検討していきたい。

**質問** 食育に関する取組みについて問う。

**教育長** 令和3年度の新たな取組みとして、学校給食の米飯全食を市内産「富富」への切り替えや、フードドライブ、農産物生産体験事業の実施などを行った。今後も一層連携が深められるよう関係機関との意見交換や情報共有の場を設けていきたい。

**質問** 消防団物品の整備について、利用率や頻度を調査するなど状況を把握し、手当てしていくべきである。

**総務部長** まずは消防団に整備されている物品の数量や使用状態を把握するために、新年度早々に実態調査を実施したいと考える。



藤本 雅明 議員

▼動画配信中



**質問** 小矢部市の農業人口、従事者の平均年齢は、どのように推移しているのか。

**産業建設部長** 2020年に農業センサスの調査項目変更があったため近い項目での比較となるが、農家人口は、2010年1千75人、2020年652人、専業農家戸数は、2010年76戸、2020年79戸、兼業農家数は、2010年88戸、2020年38戸となっている。農業従事者の平均年齢は、2010年は56歳、2020年は、個人経営体の世帯員平均年齢が61・2歳、団体経営の経営主・役員等の平均年齢が64・4歳である。

**質問** 市制施行60周年として、ふるさと小矢部への郷土愛の醸成について、どのように取り組むのか。

**市長** 市民図書館等の諸施設や地域との連携を活かしながら、本市の豊かな自然環境、桜町縄文遺跡、源平俱利伽羅合戦等の歴史、大谷兄弟をはじめとする先人の功績や地域の伝統文化に



「まだ見ぬ小矢部再発見ツアー」は、市内様々な場所でツアーが開催されています。ぜひご参加ください。

親しむふるさと学習を、小中学校の授業に積極的に取り入れ、深化するなど郷土愛の醸成に向けてふるさと学習の推進に努めたい。

**質問** 「まだ見ぬ小矢部再発見ツアー」の内容、実績を問う。また、今後、この再発見ツアーの取組みをどのように進めていくのか。

**産業建設部長** 内容としては、おやべメルヘンガイドとともに本市の寺社、名所などの地域資源を訪れ、その歴史を学ぶとともに新たな発見につながることで、郷土愛の醸成を図るものである。令和2年度においては6回の開催で112人、令和3年度においては9回の開催で196人の参加があった。本市としては、本事業が市民の郷土愛の醸成に寄与するものと認識しており、引き続き支援していきたい。

- ◎健康寿命延伸について
- ◎カーボンニュートラルと再生エネルギーの利用
- ◎コロナ禍の中のキャリア教育と課題解決授業
- ◎企業誘致について



加藤 幸雄 議員

**質問** 高齢者の風呂券の利用状況について問う。

**民生部長** 公衆浴場利用券は70歳以上の高齢者に令和元年度までは一人8枚、2年度から申し出制で4枚配付していた。2年度は市内公衆浴場2か所の計で4千295枚利用されていた。

**質問** 風呂券の廃止は高齢者の健康寿命を短くする要因になると考えるが、介護認定率の推移を問う。

**民生部長** 令和4年2月末時点で19・8%であり、5年前の認定率18・4%と比べ上昇している。

**質問** 老人福祉センターのサービスが悪くなっている。風呂券を復活してはどうか。

**民生部長** 公衆浴場の無料入浴券の配付は難しいが、老人福祉センターが入浴はもちろんだ、健康増進や介護予防、福祉向上につながる施設となるよう委託先と協議しながら運営に努めたい。

**質問** 本市の公共施設のエネルギー使用量を問う。

**民生部長** 令和2年度のエネルギー使用量は、元年度

と比較すると、総じて減少している。要因としては、タワーの湯の閉館が大きい。

**質問** 市事業での温室効果ガス排出量の削減率を問う。

**民生部長** 令和2年度は元年度と比較して約14・9%の削減となっている。

**質問** 蟹谷こども園で採用されたZEBについて問う。

**民生部長** ZEBは年間のエネルギー収支ゼロを目標とした建物のことであり、蟹谷こども園は高断熱化、太陽光発電の利用等により省エネを実現している。今後、他の施設においても更新時にZEB化を検討したい。

**質問** キャリア教育について問う。

**教育長** キャリア教育の目的は自らの生き方を自ら考える力を身につけることであり、今後も「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」等の取り組みを通じて児童生徒のキャリア教育を深めたい。



蟹谷こども園

- ◎小矢部市60周年事業について
- ◎小矢部市の観光大使について
- ◎農業支援について



石田 義弘 議員

**質問** 市制施行60周年記念事業について、各種団体等の記念事業に対する助成制度について問う。また、のぼり旗、ポスター、看板等の作成は考えているのか。

**企画政策部長** 若干の助成を行う予定であるが、基本的に該当団体等の自主財源に委ねたいと考えている。また、のぼり旗等の作成や助成は特に検討していない。

**質問** 先般、世界の果てまでイッテQにてロッチ中岡さんのユーモアあふれる演出により小矢部市を全国にPRしてもらった。ロッチ中岡さんの特技はホッケーでもある。今後とも小矢部市をPRしてもらうために小矢部市の観光大使として委嘱をお願いしてはどうか。

**市長** 本市には観光大使という制度は現在ないが、早急に制度設計を行い、3月末のホッケー大会でロッチ中岡さんが本市を訪れられる際には、私から直接打診させていたいただきたいと思う。

**質問** 燃料高騰に伴う農業の支援・対策について問う。

**産業建設部長** 燃料価格の高騰は、農業に限らず市民生活や全ての産業に影響を与えており、国全体の課題として取り組む必要があると考えている。農業分野での対策としては、国の助成制度を周知するなどの支援を行っていききたい。

**質問** 今後の転作物や高収益作物への転換に対する取組内容、支援の仕方について問う。

**産業建設部理事** 転作物物については、営農指導員による担い手訪問などを通じて、高収益作物の作付指導や国内需要のある大豆の収量確保や品質向上を推進する。また、転作に対する支援として県単独のやま型水田フル活用促進事業による高収益作物への助成、市単独の生産調整推進対策事業によるハトムギなどの転作物物への支援等を行っていく。



3月11日の議会一般質問後、3月26日に開催されたスペシャルトークショーの様子



◎今後の農業について  
◎ごみ減量化について



▼動画配信中



山室 秀隆 議員

**質問** 子育て世代への経済的支援と消費が低迷している米の消費拡大対策として「お米券配布事業」は小矢部市産米の消費拡大につながるのか。

**民生部長** 当初は利用できない店舗数が多く、有効期限を設けていないことから、全国共通で利用できるお米券の配付を想定していた。市産米の購入に限ったものではないため、必ずしも市産米の消費拡大につながる、市中への経済的波及も限定的になると考える。

**質問** 確実に市産米の消費につながるために、お米券ではなく、JAいなば各支店等で小矢部市産米と引き換える引換券方式を検討しているかどうか。

**民生部長** 本市独自の小矢部市産米の引換券を発行し、市内の限定店等で市産米と引き換えてもらうことも検討しているが、解決すべき課題もあることから、引き続き関係機関等と協議しながら、実現に向けて検討していきたい。

**質問** 石動高校生の課題研究として古着を活用した環境問題解決策が発表された。市制60周年記念事業として企画されているアウトレットパークでのファッショントピクで発表できないか。

**産業建設部長** 今回発表されたリメイク衣装はSDGsの意義や取組みを紹介する本事業の趣旨と合致するので、高校との連携も視野に入れながら取り組みたい。

**質問** 近年、市環境センターへ剪定枝の持込みが増えている。また、薪ストーブの利用者も増えているので、ごみの減量化対策として薪になる太い枝を無料でお分けしてはどうか。

**民生部長** 剪定枝の中には農薬が散布され安全にお渡し出来ないものもあると思うが、ごみの減量化対策としては大変興味深いリサイクル方法の一つと捉えており、今後、運用方法等について調査研究していきたい。



薪ストーブ

一般質問

- ◎ロシアのウクライナ侵略について
- ◎上水道料金の値下げについて
- ◎地球温暖化対策実行計画・区域施策編策定について
- ◎少人数学級とスタディメイトについて
- ◎高齢者の聴力検査について



▼動画配信中



砂田 喜昭 議員

**質問** 市議会ではロシアのウクライナ侵略に対して、武力による現状変更は国際秩序を揺るがす行為であり、断じて許すことはできないとし、ロシア軍の即時撤退と平和的解決を強く求めることを決議し、ロシア大使館へ送付した。市長も声明を発してはどうか。

**市長** 平和首長会議の一員として、また、市民の生命と財産を守る立場から、ロシアによるウクライナの主権侵害に抗議し、即時に完全かつ無条件でのロシア軍の撤退を強く求めたい。

**質問** 県企業局の料金体系変更により負担金が1千400万円軽減された。市の水道料金値下げを求めたい。

**産業建設部長** 今後の経営状況を踏まえた上で十分に検討し、慎重に判断したい。

**質問** 市は2050年までに二酸化炭素排出ゼロを達成するゼロカーボンシティ宣言をしたが、2030年までに思い切った削減する中間目標を持つ必要がある。

**民生部長** 再生可能エネルギー導入が必須であり、中

間目標については市民や事業者と丁寧に協議していく。

**質問** 省エネのためには住宅等の断熱対策が重要で、新築・改築時には対策すべきだが、窓の二重ガラス化はすぐにもできる。最近、庁舎の窓ガラスを改修されたが、二重ガラスにできなかった。現庁舎の耐震化が市の計画であり、次に手を加えなくても済むようにすべきであった。地球温暖化対策の本気度が問われている。

**総務部長** 費用対効果を考慮し、一重ガラスとした。

**質問** 多人数学級支援講師を廃止し、スタディメイトでの対応は可能か。勤務時間、日数などの勤務条件は改善されるのか。

**教育長** 教員資格を有する人を充て、担任負担軽減につながる支援をしたい。勤務条件は他のスタディメイトと同一を予定している。



二重窓は一重窓に比べ費用がかかりますが、気密性や断熱効果を高め、省エネ対策、防音対策に有効です。

## 予算特別委員会

令和4年度当初予算案を審査するため、予算特別委員会（委員長 義浦英昭・副委員長 竹松豊一）において、3月14日から16日までの3日間、活発な議論が行われ、採決の結果、全7議案を原案のとおり可決しました。

## 委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

### 予算特別委員会

一点目は、厳しい財政状況の中、次世代の負担軽減に努め、財政の健全化に十分留意するとともに、予算執行に当たっては、十分に精査すること。

二点目は、新型コロナウイルス対策については、遅滞なく実行するとともに、経済対策やワクチン被害者対策に努めること。

三点目は、公共施設等再編計画に伴う廃止施設については、売却、譲渡等を含め速やかに執行すること。また、除却については、十分精査して進めること。

四点目は、宿泊施設、商業施設、企業等の誘致に積極的に取り組むとともに、

に、市の遊休地の活用策を検討すること。

五点目は、人口増対策については、移住施策に限らず、子育て・教育・福祉・経済などあらゆる分野において全庁挙げて取り組むこと。

六点目は、石動駅を中心とした公共交通機関の利便性を高めるとともに、街なか誘導を推し進め、合わせて利用率の向上を図ること。

七点目は、SDGsに向けたゼロカーボンシティの取り組みは、しっかりととした計画立案、数値目標を定め、できることから進めること。また、剪定枝を含めたゴミの減量化及び温室効果ガス削減に取り組むこと。

八点目は、デジタルトランスフォーメーションを進め、業務の効率化と利用者中心のサービスに努めること。

九点目は、災害対策は、各防災組織との連携を図り、さらなる市民の安全・安心を守るとともに、コロナ禍を想定した防災訓練をおし、行政・市民が協力し、地域防災力の向上を図ること。また、富山県総合防災訓練を契機に市民の防災意識の啓発に努めること。

十点目は、農業生産と経営を取りまく環境が大きく変化する中、関係機関と連携し、新規担い手の確保、育成に取り組み、持続可能な農業施策を図ること。

## 民生文教常任委員会

一点目は、新型コロナウイルス感染症について、保育施設や小中学校において感染者が確認された場合、さらなる感染拡大につながらないように、厚生センター等の関係機関と連携しながら、臨時休園・学級閉鎖等の適切な対応に努めること。また、保護者の負担が過度にならないように配慮すること。

二点目は、ふるさと教育について、本市ゆかりの人物、特に名誉市民である大谷米太郎翁・大谷竹次郎翁・大谷勇氏、さらに谷内六郎氏を通じて、郷土愛の醸成を図ること。また、本市が所有する谷内六郎氏の絵画を展示するなど、本市が所有する美術作品等が有効に活用すること。

## 総務産業建設常任委員会

一点目は、消防団について、市で措置すべき消防団運営経費については適切に対応すること。また、消防団が抱える諸課題については団員や関係団体と意見交換をしながら、しっかりと検討すること。

二点目は、自治体DXについて、全庁を挙げて、デジタル推進課を中心に積極的に事業に取り組み、市民サービスの向上並びに業務の効率化を推進すること。

## 人事案件

三点目は、農業について、米価下落やさまざまな影響を受けている農業生産者に対し、今後とも必要に応じた施策を図ること。また、新たな特産品の開発や販路拡大を進め、効率的で持続可能な農業経営を支援すること。

◎小矢部市教育委員会教育長の任命同意

栢元 剛氏（道坪野）

◎人権擁護委員の候補者の推薦

中山 光子氏（岡）

## 令和3年度 議長交際費支出内訳表

令和3年4月～令和4年3月（単位：円）

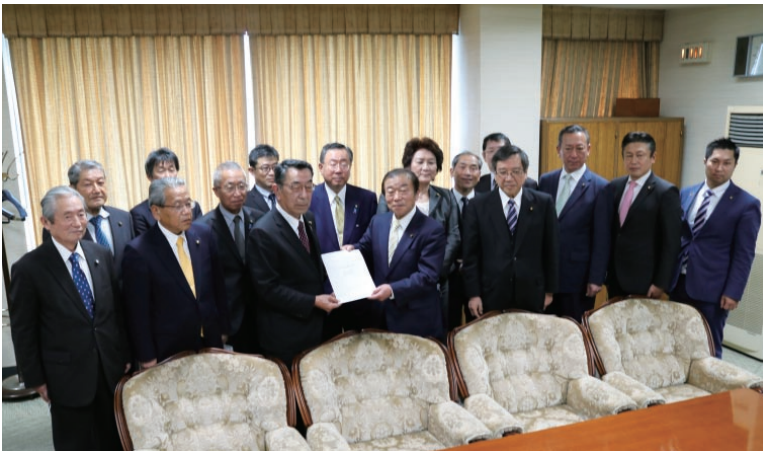
区分	件数	金額	備考
1 慶弔・見舞費	12	307,130	
① 御祝・寸志	5	64,800	祝賀会、記念行事、大会祝い金等
② 激励金	3	111,000	全国大会出場激励金等
③ 見舞・香典	4	131,330	香典、生花等
2 協賛費	13	52,545	各種協賛費等
3 会費・懇談会費	2	32,400	各種団体との会議、懇親会費等
4 その他	19	140,902	訪問時・来客時記念品、お土産等
合計	46	532,977	
令和3年度予算額		1,100,000	
執行率		48.45%	

※小矢部市議会のホームページからもご覧になれます。



## 議会改革協議会最終報告

令和3年3月に議会改革協議会を設置し、1年にわたり議会改革に関する様々な事項について議論を重ねてきました。令和4年3月24日に、提言を取りまとめた「小矢部市議会改革令和3年度最終報告書」を議長へ提出しました。最終報告書の主な内容は次のとおりです。詳細については、小矢部市議会ホームページをご覧ください。



### 最終報告書の主な内容

- ◎議員定数及び常任委員会については、現行のとおり定数16人、2常任委員会とする。
- ◎議員報酬については、昨今の社会情勢等を鑑み、現行のとおりとする。
- ◎政務活動費については、調査研究に資するためには必要であるので、現行のとおり半年ごとの前払いで月額2万円とする。ただし、領収書等は令和4年度からホームページ上で公開し、事務局においても閲覧可能とする。
- ◎議会広報広聴機能の充実を図るため、ケーブルテレビでの放送、YouTubeでの本会議映像の録画配信に加え、YouTubeによるライブ配信を行い、幅広い世代の市民が議会中継を視聴できる環境を整備する。
- ◎議会報告会は、毎年度、予算編成前に最低1回以上開催する。また、市民の要望や地域の課題を把握するため、関係団体や高校生を含めた若者等との意見交換を検討し、実施する。
- ◎オンラインによる行政視察については、ZOOM等を活用したオンライン行政視察のあり方について、議会運営委員会において検討する。

## 会務報告

令和3年12月18日から令和4年3月3日まで

年月日	件名	摘要	開催地
3.12.20	議会運営委員会	・12月臨時会提出議案について	第二委員会室
12.22	全員協議会	・12月臨時会提出議案について	第一委員会室
	議会運営委員会	・議案第47号の発言通告及び採決方法について審議	第二委員会室
	本会議	・議案第47号について議決	議場
12.24	高岡地区広域圏事務組合議会臨時会	・議事 議長の選出	氷見市
4. 1. 4 ～ 5	新年挨拶回り	・富山県、県出先機関、富山河川国道事務所、北陸農政局、津幡町他	富山市、金沢市他
1. 6 ～ 7	新年挨拶回り	・県選出国會議員、市関連企業他	東京都
1.11	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.204について	第二委員会室
1.19	全員協議会	・小矢部市外部評価委員会意見書の提出について報告	第一委員会室
	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.204について	第二委員会室
1.31	地域活性化特別委員会	・観光推進事業について他2件報告	第一委員会室
	民生文教常任委員会	・新型コロナワクチンの接種状況について他1件報告	第一委員会室
2. 1	公共施設再編特別委員会	・新学校給食センター整備手法・概算事業費に係る検討状況について報告	第一委員会室
	総務産業建設常任委員会	・令和3年度道路除雪の実施状況について報告	第一委員会室
2.10	砺波地方衛生施設組合議会定例会	・議事 令和4年度一般会計予算他1議案	高岡市
2.14	砺波地方介護保険組合議会定例会	・議事 令和4年度一般会計予算他5議案及び報告1件	砺波市

## ■ 会務報告 (つづき)

年月日	件名	摘要	開催地
2.15	砺波地域消防組合議会定例会	・ 議事 令和4年度一般会計予算他3議案及び報告1件	砺波市
2.21	全員協議会	・ 行政委員会等の会務報告	第一委員会室
	議会運営委員会	・ 3月定例会提出議案等について	第二委員会室
2.28	議会運営委員会	・ 3月定例会追加提出議案について	第二委員会室
	高岡地区広域圏事務組合議会定例会	・ 議事 令和4年度一般会計予算他5議案	氷見市
3. 1	全員協議会 (議案説明会)	・ 令和4年3月定例会提出議案 (当初予算)	第一委員会室
3. 2	全員協議会 (議案説明会)	・ 令和4年3月定例会提出議案 (補正予算、条例他)	第一委員会室

## ■ 市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の皆様からの行政視察を受け入れています。

※現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県内の視察のみ受け入れています。

(令和3年12月18日から令和4年3月3日まで)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員 (人)		視察内容
		議員	随員	
4. 1.26	黒部市議会 (デジタル化推進特別委員会)	12	3	・ ペーパーレス会議システムについて

### 6月定例会の日程 (予定)

10日(金) 10時 本会議 (提案理由説明)

全員協議会

13日(月)

議案調査日

14日(火)

議案調査日

15日(水)

議案調査日

16日(木) 9時 議会運営委員会

10時 本会議 (代表・一般質問)

17日(金) 10時 本会議 (一般質問)

20日(月) 10時 地域活性化特別委員会

14時 民生文教常任委員会

21日(火) 10時 公共施設再編特別委員会

14時 総務産業建設常任委員会

22日(水)

議案調査日

23日(木) 10時 議会運営委員会

委員長会議

13時 全員協議会

15時 本会議 (質疑・討論・表決)

※ピンク色の文字はケーブルテレビ及びインターネットにて生放送を行う予定です。

※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。詳細については、市議会のHPをご覧ください。

### 編集後記

まず、3月26日に小矢部市浅地区にて発生した火災で被災された多くの皆様に議会として心からお見舞い申し上げます。

さて小矢部市議会では、本年2月24日から開始されたロシアによるウクライナへの侵略を厳しく非難するとともに、国際法を遵守し、ロシア軍の即時撤退と平和的解決を行うよう強く求める決議文を3月4日に本会議で議決し、国並びにロシア大使館へ送付しました。

また、昨年3月議会で設置した「議会改革協議会」にて、一年間議会改革について議論した結果を3月24日に最終報告書として議長へ提出しました。今後も議会改革に取り組み市議会の活性化に尽力してまいります。

(議会だより編集委員 藤本記)  
次回の「議会だより」は、令和4年8月の予定です。

